

令和元年度 エネルギー消費統計調査

<調査票第6号用> 排熱回収ボイラを用いた廃棄物発電等記入要領

排熱回収ボイラを用いた廃棄物発電や熱源の利用を行っている場合は、以下いずれかの方法に従って調査票に記入してください

・発電および熱源の利用を行っている場合



2ページ 記入方法(1)へ

・発電のみ行っており、熱源の利用は行っていない場合



3ページ 記入方法(2)へ

・発電を行っておらず、熱源の利用のみ行っている場合



4ページ 記入方法(3)へ

※「スーパーごみ発電」、「ガス改質式ガス化溶融炉を用いた発電または熱源の利用」を行っている場合の記入方法については、お手数ですがエネルギー消費統計調査事務局（フリーダイヤル：0120-716-637）までお問い合わせください

廃棄物に該当する燃料は以下のとおりです

No	燃料名	標準的な単位	注記
28	再生油(石油由来)	リットル	潤滑油等の非エネルギー利用の油を加工再生し燃焼させるもの 再生油、廃油、再生燃料油、再生工業油、回収油等含む
60	回収黒液	kg	記入するのは製紙業に限る
62	廃材	kg	木材廃材、薪、木質端材、木くず、木材、工場廃材(原木煮沸・製品乾燥燃料)等
63	廃タイヤ	kg	
64	廃プラスチック	kg	下記RPF以外のプラスチックの再利用
65	RDF	kg	Refuse Derived Fuel 家庭廃棄物由来の再生燃料
66	RPF	kg	Refuse Paper & Plastic Fuel プラスチック+紙ゴミ由来の再生燃料
67	尿尿	kg	
69	木質系燃料	kg	木質チップ、オガライト等木質加工燃料、木材ペレット、ペレット、ホワイトペレット、パークペレット、パーク等
70	その他廃棄物利用	kg	その他の廃棄物の利用(ゴミ含む)、バイオマス(可燃ゴミ)、燃やせるゴミ、燃料チップ、コーヒー粕、麻袋等
72	バガス	kg	サトウキビの絞りかす
77	その他液体燃料	リットル	動植物由来の石油系燃料で、BDF(バイオディーゼルフュエル、食用廃油の再生ディーゼル燃料等)を除く 動植物油、再生植物油、廃食油、脂肪酸ピッチ、粗脂肪酸等

※第6号記入要領15ページ「(参考Ⅲ)記入すべき燃料一覧」より抜粋

記入方法(1):発電および熱源の利用を行っている場合

調査票2ページ「B2. 燃料消費」、「B3. 自家発電」

B2. 燃料消費
 燃料消費量の3桁(最高位)を記入してください。また、以下の設備で燃料を消費している場合は、以下の燃料消費量について、以下の欄に記入してください。
 以下の設備を使用している場合は、右欄の□にチェックしてください。
 ①ボイラ(火力発電) ②コージェネレーション ③生体工形ボイラ ④燃料電池ボイラ(燃料電池)
 ⑤蓄電池

燃料の種類	単位	消費量計	①ボイラ(火力発電)	②コージェネレーション	③生体工形ボイラ	④燃料電池ボイラ(燃料電池)	⑤蓄電池
都市ガス	千m ³						
LPGガス、プロパンガス	トン						
灯油	キロリットル						
A重油	キロリットル						
B・C重油	キロリットル						
ガソリン	リットル						
軽油	キロリットル						
重油	キロリットル						

専用燃料について
 燃料消費量は、専用品(上記①～⑤)に消費した燃料を合計して記入してください。
 主に一般用途を走行する自動車(社用)、乗用車(タクシー、トラック、バス等)の消費量は含めないでください。

記入が必要な専用品
 ①工場・倉庫・空機等の屋内のみで使用する専用品
 ②小形特殊車両(フォークリフト、農用ハンドトラック等)
 ③大型特殊車両(ブルドーザー等)
 ④一般の専用品に準じない可燃性液体燃料(クレーン車、農用車、建設車、消防車等)

上記①～⑤以外の専用品をまとめて記入した場合は、チェックしてください。

--- 廃棄物の名称を記入してください

--- 単位を記入してください

--- 発電および熱源の発生に使用した廃棄物の処理量を記入してください

--- 「はい」にチェックしてください

--- 「廃棄物発電」と記入してください

--- 稼働状況について、当てはまるものを選択してください

--- 発電量、販売・払出量を記入してください
 ※販売・払出量は、販売・払出を行っている場合のみ記入してください

調査票3ページ「B4. 熱源」

B4. 熱源
 熱供給事業者等から熱源を購入・受入しているか、または、以下の設備で熱源を自ら発生・回収しているか、いずれかにチェックしてください。
 設備用ボイラ(火力発電)、コージェネレーション、生体工形ボイラ(燃料消費)と燃料消費の記入が必要ですが、設備用ボイラ
 <記入不要>
 発電や生体工形に用いるボイラ(船舶・機関・機関車等の燃費・温水を発生するのみのボイラ)
 ヒートポンプ方式

はい いいえ

熱源	単位	の購入・受入量	自ら発生・回収量			【調査対象事業所】内での消費量			【調査対象事業所】からの販売・払出量
			合計	発電用ボイラ・生体工形ボイラ	コージェネレーション	左記以外	①温水・冷水発生用	②自家発電用	
蒸気	GJ								
温水	GJ								
冷水 (空調用)	GJ								
その他	GJ								

※設備用ボイラ・生体工形ボイラ・燃料消費を記入して発電用ボイラ、生体工形ボイラから直接発生・回収した熱源
 ※コージェネレーション・燃料消費を記入してコージェネレーションから直接発生・回収した熱源
 ※左記以外(設備用ボイラ)からの発生・回収した熱源、燃費の発生によって発生・回収した燃料消費量等
 (燃費・燃費・燃費等の燃費、温水を発生するボイラは含まない)

蒸気・温水・冷水等の「排出」の発生・回収がない場合はチェックしてください

--- 「はい」にチェックしてください

--- 排熱の発生・回収量を記入してください
 ※「合計」と「左記以外」に同数値を記入してください

--- 排熱の消費量、販売・払出量を記入してください
 ※消費量は用途別に記入してください
 ※販売・払出量は、販売・払出を行っている場合のみ記入してください

--- 排熱の発生・回収がある場合、具体的な熱源を記入してください
 (例) 清掃工場での排熱

記入方法(2):発電のみ行っており、熱源の利用は行っていない場合

調査票2ページ「B2. 燃料消費」、「B3. 自家発電」

B2. 燃料消費

燃料消費量のうち、車両用燃料については「B1. 車両用燃料消費量」を参照の上、記入してください

以下の数値を使用している場合、数値の「」にチェックしてください
 ※ 数値で消費していない燃料(左記欄)の欄は空欄として記入してください
 ※ 数値で消費している燃料(左記欄)の欄は数値を記入してください

燃料の種類	単位	消費量	以下の数値を使用している場合、数値の「」にチェックしてください
都市ガス	千m ³		<input type="checkbox"/> 発電機用(火力発電)
LPGガス	トン		<input type="checkbox"/> コージェネレーション
灯油	キロリットル		<input type="checkbox"/> 発電機用(非火力)
A重油	キロリットル		<input type="checkbox"/> 燃料油(ディーゼルエンジン)
B・C重油	キロリットル		<input type="checkbox"/> 燃料油(ディーゼルエンジン)
ガソリン	リットル		<input type="checkbox"/> 燃料油(ディーゼルエンジン)
軽油	キロリットル		<input type="checkbox"/> 燃料油(ディーゼルエンジン)

車両用燃料について
 燃料消費量には、車両用(①②③④)に消費した燃料を含めて記入してください
 ※ 主に一般道路を走行する自動車(社用)、乗用車(タクシー、トラック、バス等)の消費量を含めないでください

記入が必要な車両用燃料
 ①工場・倉庫・空想等の屋内のみで使用する車両用燃料
 ②自動車用燃料(ガソリン、軽油、ディーゼル燃料等)
 ③大型特殊車用燃料(ディーゼル燃料等)
 ④一般の道路に走行しない特殊自動車用燃料(クレーン車、農用車、建設車、道路作業車、救急車等)

左記①～④以外の車両用燃料を伴って記入した場合はチェックしてください

--- 廃棄物の名称を記入してください

--- 単位を記入してください

--- 発電に使用した廃棄物の処理量を記入してください

B3. 自家発電

① 自家発電設備を所有または管理していますか
 いずれかにチェックしてください (常用・非常用は問いません)

はい いいえ → B4へ

② 所有または管理している自家発電設備の稼働状況について、発電量・販売量・払出量を記入してください

発電機の種類	稼働状況(〇で囲む)	単位	発電量	販売量	払出量
ボイラ発電(火力発電)	1 - 2 - 3 - 4	千kWh			
コージェネレーション	1 - 2 - 3 - 4	千kWh			
排熱を利用しないディーゼル・ガソリン発電機	1 - 2 - 3 - 4	千kWh			
太陽光発電	1 - 2 - 3 - 4	千kWh			
風力発電	1 - 2 - 3 - 4	千kWh			
水力発電	1 - 2 - 3 - 4	千kWh			
小水力発電	1 - 2 - 3 - 4	千kWh			
その他の発電	1 - 2 - 3 - 4	千kWh			

※ 販売・払出量は、販売・払出を行っている場合のみ記入してください

--- 「はい」にチェックしてください

--- 「廃棄物発電」と記入してください

--- 稼働状況について、当てはまるものを選択してください

--- 発電量、販売・払出量を記入してください
 ※販売・払出量は、販売・払出を行っている場合のみ記入してください

調査票3ページ「B4. 熱源」

B4. 熱源

熱源設備事業者等から熱源を購入・受入しているか、または、以下の設備で熱源を自ら発生・回収しているか
 いずれかにチェックしてください
 ※ 排熱回収ボイラ(火力発電機)、コージェネレーション、生体工用ボイラ(工場用)で燃料消費量の記入が必要です
 ※ 排熱回収ボイラ
 <記入不要>
 ※ 廃棄物燃焼工用機(ボイラ) (燃焼・蒸気・熱源・熱機等の熱源・温水を発生するだけのボイラ)
 ※ ヒートポンプ方式

はい いいえ → B5へ

熱源の種類	単位	自ら発生・回収量				調査対象事業所内での消費量			排熱回収設備 からの 排熱量
		合計	発電機ボイラ 生体工用ボイラ	コージェネレーション	左記以外	①温水・冷水 供給設備 消費量	②温水・冷水 発生用	③自家発電用	
蒸気	GJ								
温水	GJ								
冷水 ※ 氷水は可算不可算	GJ								
その他	GJ								

※ 排熱回収ボイラ・生体工用ボイラ・発電機ボイラ・コージェネレーション・排熱回収ボイラから回収した熱源は、回収した熱源
 ※ コージェネレーション・燃料投入してコージェネレーションから回収した熱源
 ※ 左記以外(廃棄物燃焼ボイラ)から発生・回収した熱源、燃焼の発生によって発生・回収した熱源の消費量
 ※ 蒸気・温水・冷水等の合計は排熱回収設備からの排熱量とは別としてチェックしてください

清掃工場での排熱

--- 「はい」にチェックしてください

--- 排熱の発生・回収量を記入してください
 ※「合計」と「左記以外」に同数値を記入してください

--- 自家発電用に消費した熱量を記入してください
 ※「合計」と「③自家発電用」には同数値を記入してください

--- 排熱の発生・回収がある場合、具体的な熱源を記入してください
 (例) 清掃工場での排熱

記入方法(3):発電を行っておらず、熱源の利用のみ行っている場合

調査票2ページ「B2. 燃料消費」、「B3. 自家発電」

B2. 燃料消費

以下の数値を参照している場合は、設備の口にて入力してください
 ※排熱回収ボイラ(ボイラ)は、燃焼炉(ボイラ)と区別して入力してください
 ※排熱回収ボイラ(ボイラ)は、燃焼炉(ボイラ)と区別して入力してください
 ※排熱回収ボイラ(ボイラ)は、燃焼炉(ボイラ)と区別して入力してください

単位	消費量計	発電用ボイラ (火力発電)	コージェネレーション	生産工程用ボイラ	排熱回収ボイラ (ボイラ)
都市ガス	千m ³				
LPG (石油、プロパンガス)	トン				
灯油	キロリットル				
A重油	キロリットル				
B・C重油	キロリットル				
ガソリン	リットル				
軽油	キロリットル				

車両用燃料について

燃料消費量には、車両用(①②③④)に消費した燃料を含めて記入してください
 主に一般道路を走行する自動車(社用)、乗用車(タクシー、トラック、バス等)の消費量は含めないでください

記入が必要な車両用燃料
 ①工業・農業・空想等の場内のみで使用する乗用車
 ②小規模乗用車(フォークリフト、乗用車(トラック等))
 ③次世代乗用車(プラグイン)
 ④一般の乗用車に分類されない特殊乗用車
 (クレーン車、救急車、警備車、消防作業車、救急車等)

上記①～④以外の車両用燃料を他の項目で記入してください

B3. 自家発電

① 自家発電設備を所有または管理していますが、いずれかにチェックしてください。(無用・未使用は問いません)

はい いいえ → B4へ

② 所有または管理している自家発電設備のみ、発電量を記入してください

単位	発電量計	ボイラ発電(火力発電)	コージェネレーション	排熱を利用しないディーゼル・ガスタービン発電	太陽光発電	風力発電	小水力発電	その他の発電(風力等)
千kWh	1 - 2 - 3 - 4	1 - 2 - 3 - 4	1 - 2 - 3 - 4	1 - 2 - 3 - 4	1 - 2 - 3 - 4	1 - 2 - 3 - 4	1 - 2 - 3 - 4	1 - 2 - 3 - 4

廃棄物の名称を記入してください

単位を記入してください

熱源の発生に使用した廃棄物の処理量を記入してください

「いいえ」にチェックしてください

※排熱回収ボイラを用いた廃棄物発電の他に自家発電設備を所有または管理している場合は、①は「はい」を選択し、②を記入してください

調査票3ページ「B4. 熱源」

B4. 熱源

熱供給事業者等から熱源を購入・受入しているか、または、以下の設備で熱源を自ら発生・回収しているか、いずれかにチェックしてください
 ※排熱回収ボイラ(ボイラ)は、燃焼炉(ボイラ)と区別して入力してください
 ※排熱回収ボイラ(ボイラ)は、燃焼炉(ボイラ)と区別して入力してください
 ※排熱回収ボイラ(ボイラ)は、燃焼炉(ボイラ)と区別して入力してください

※排熱回収ボイラ(ボイラ)は、燃焼炉(ボイラ)と区別して入力してください
 ※排熱回収ボイラ(ボイラ)は、燃焼炉(ボイラ)と区別して入力してください
 ※排熱回収ボイラ(ボイラ)は、燃焼炉(ボイラ)と区別して入力してください

単位	公購入・受入量	①自ら発生(回収量)		②排熱回収ボイラ(ボイラ)からの消費量		③自家発電設備からの消費量		④(排熱回収ボイラ)からの消費量
		合計	発電用ボイラ (火力発電)	コージェネレーション	左記以外	排熱回収ボイラ (ボイラ)	自家発電設備	
蒸気	GJ							
温水	GJ							
冷水 (水温20℃以下)	GJ							
その他	GJ							

※排熱回収ボイラ(ボイラ)は、燃焼炉(ボイラ)と区別して入力してください
 ※排熱回収ボイラ(ボイラ)は、燃焼炉(ボイラ)と区別して入力してください
 ※排熱回収ボイラ(ボイラ)は、燃焼炉(ボイラ)と区別して入力してください

はい いいえ

清掃工場での排熱

「はい」にチェックしてください

排熱の発生・回収量を記入してください
 ※「合計」と「左記以外」に同数値を記入してください

排熱の消費量、販売・払出量を記入してください
 ※消費量は用途別に記入してください
 ※販売・払出量は、販売・払出を行っている場合のみ記入してください

排熱の発生・回収がある場合、具体的な熱源を記入してください
 (例) 清掃工場での排熱